

多様な世代の地域活動を後押しするモデル調査

～人はどういう経緯で地域デビューするのか？～

地域活動研究会(白井・田中・山本・土屋・河西)

地域活動研究会の研究テーマ

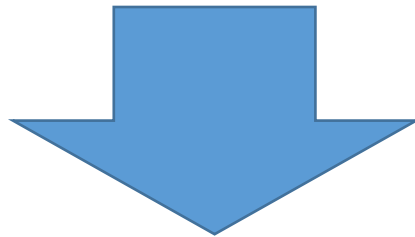
「多様な世代で持続可能な地域活動をするにはどうしたらいいか？」

メンバー：白井、河西、久保田、田中、土屋、山本

対象（届けたい先）：地域デビューに興味を持っている個人

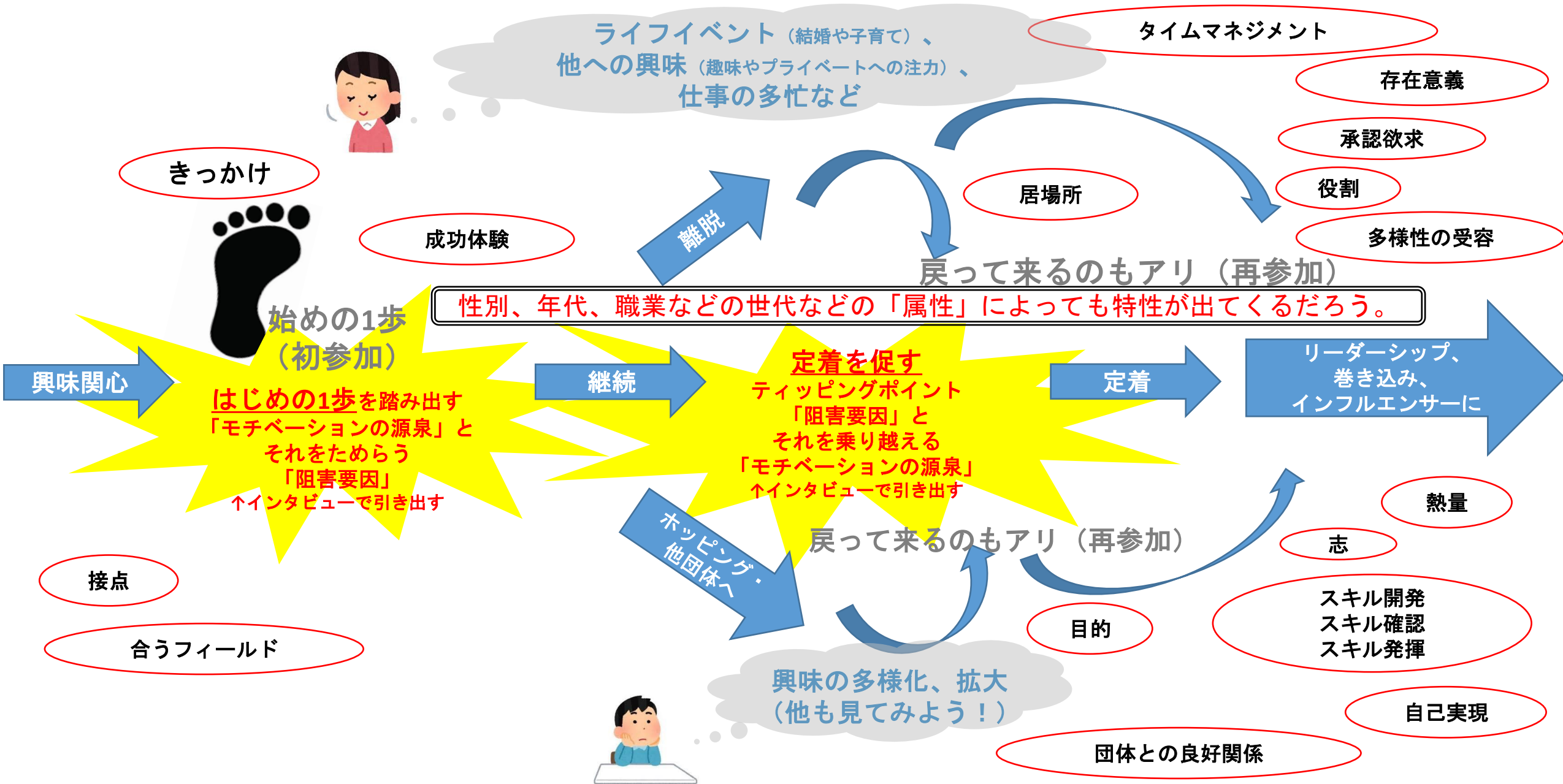
調査内容：個人の地域デビューのモデルケースの調査

- ・うまく参加者をリクルーティングできている団体をピックアップして、その方がどのように参加に至ったかを調査（できれば、途中で離脱した方の話も含めて）
- ・団体参加に至るまでの「ジャーニー」をパターン化
（トリガーになった原体験など、表面的なきっかけだけではなく動機を深掘りしていく）



- ✓ 個人の共感を引き起こすもの
- ✓ 行動変容を起こすもの
- ✓ 何か行動を起こしたいが躊躇している人の後押しをできるような情報
（これなら自分でもできる！ こうすればいいのか！）と勇気と気づきを充てられるもの

地域活動参加と継続のカスタマージャーニー（チームMTGディスカッションによる初期仮説）



めざすところ是一緒だけれど、登山道は人それぞれ

- 「地域の中で自分らしく生きる」というゴールは共通
- 一人一人がみんな、それぞれの登り方で、違う登山道を楽しく登る



参加者は多様なモチベーションやリターンを期待して地域活動に参加

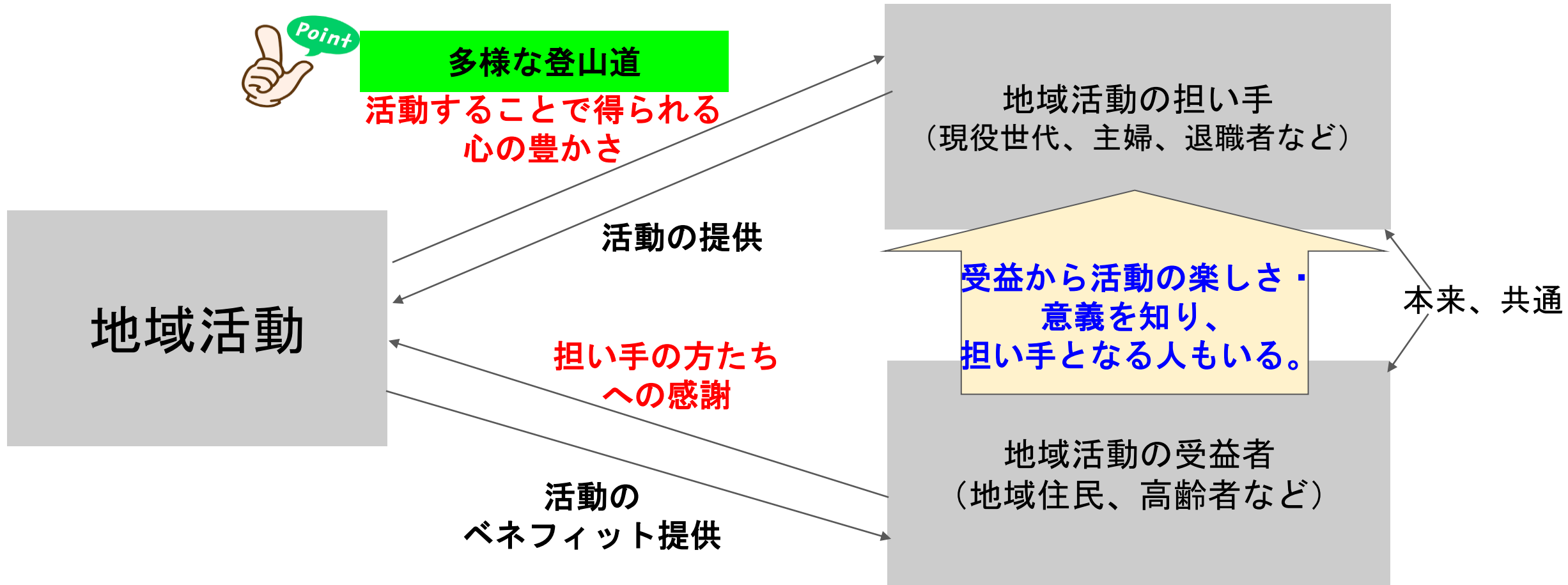
分類	具体例
自己実現	活動することによって生きがいや生活の充実感を感じる。
利得	お金を稼ぐことができたり、将来のビジネスチャンスにつながる。
能力発揮	自分の能力を活動することで生かしたい。
学習・成長	活動を通じて人生や仕事の学び・経験を得る。スキルや人間的な成長をする。
健康	健康や体力を維持・強化したい。
使命感	そのことを自分がやらなければならないという信念や使命感を持っている。
利他心	他人を助けたい。社会をよりよくしたい。
楽しみ・共感	活動することが楽しい。活動内容が面白い。活動の意義に共感する。
自己効力感	活動することで自分が役立っており、役立つことができる人間だという実感を得られる。
承認・賞賛欲求	活動することで自分の存在を認められたい。活動していることを褒めてほしい。
地域・絆願望	住んでいる地域で何かしたい。地域の知り合い・友人を作りたい。
帰属志向	あるグループの中で役割をはたすことに充足を感じる。（ガツガツしない）
居場所の確保	決まって時間を過ごせる場所がある。組織の一員である。
言い訳・逃避	やっていないことで非難されたくない。自分の問題から目を背ける。

Sample

担い手視点からの地域活動活性化の課題

団体・行政が着目すべきポイント

「赤字の鏡像効果・青字の循環効果の活性化」⇒活動の担い手の心が豊かになれば、活動自体も拡大・活性化



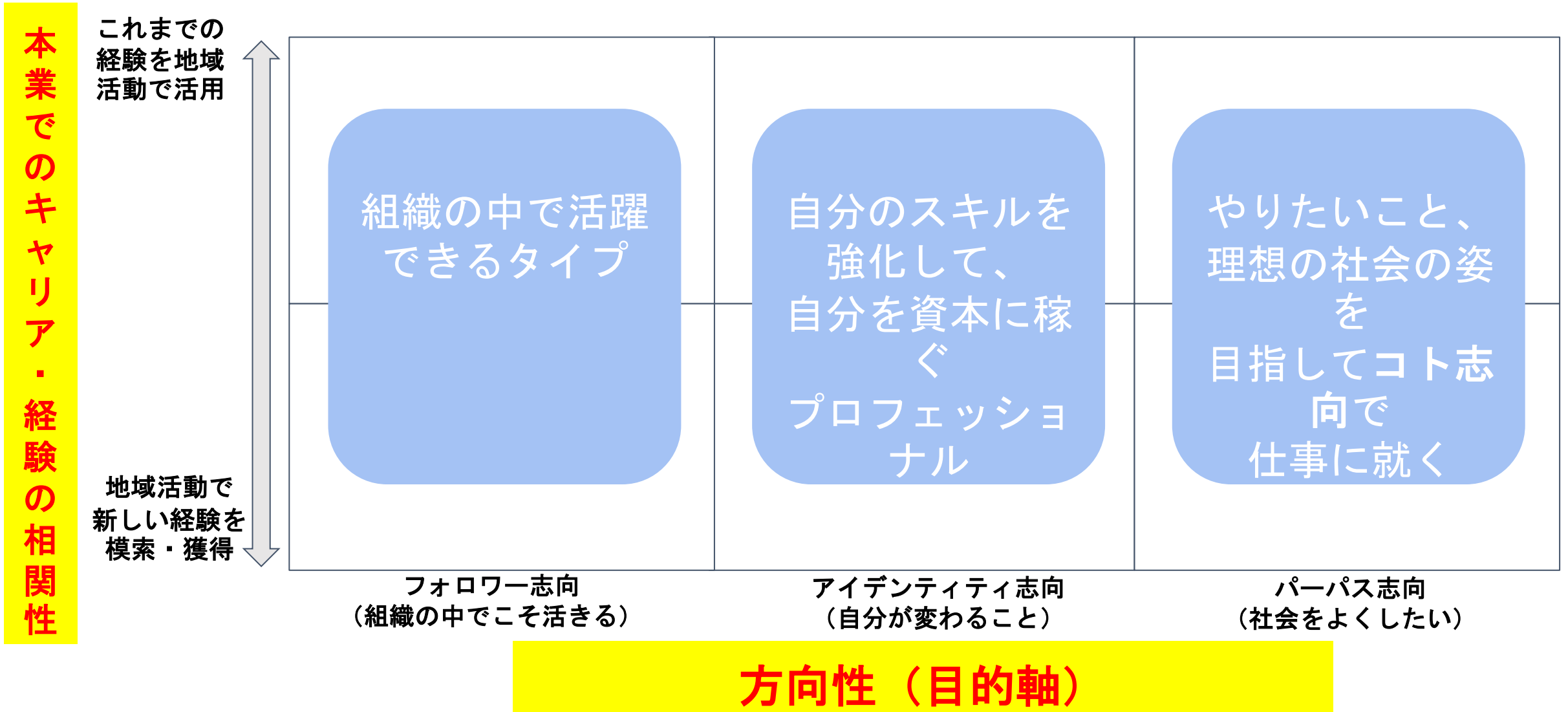
活動の社会的意義と担い手への提供価値の両輪をPRすることが重要

ポイントは、
地域活動者の
「進化」と「モチベーション」

地域活動参加へのストーリーを類型化

活動タイプ定義と分類

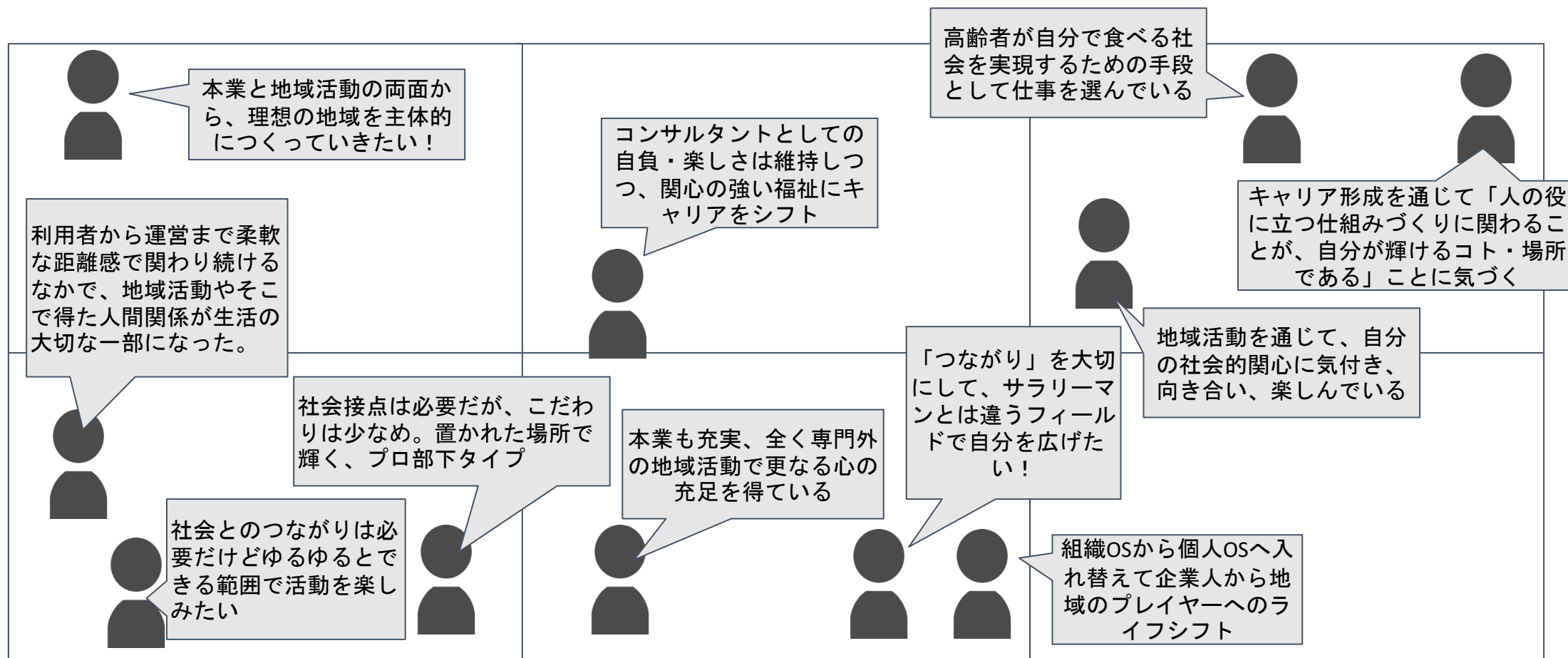
本業と地域活動の相関性、当人のキャリアの方向性の2軸でタイプ进行分类



参加者は多様な動機やモチベーションを持ち、また活動を通してその想いが変化・成長していく

11人の方々にインタビュー。地域活動の関わり方や関心は多様だが、共通して言えるのは、会社・家庭とは別の社会接点の必要性を感じている。

これまでの
経験を地域
活動で活用



地域活動で
新しい経験を
模索・獲得

フォロワー志向
(組織の中でこそ生きる)

アイデンティティ志向
(自分が変わること)

パーパス志向
(社会をかえる)

活動パターン組合せの変化例 1 会社人間シニア変革タイプ

これまでの経験を
地域活動で活用

在職中、組織の中では十分頑張
って、実績もあげてきた。

背中押しポイント：

- ・自分は何もできない人間だと割り切
って、まず活動に飛び込んでみる
- ・持っている地域や家族の絆を小さ
くても生かす
- ・個人として感謝される喜びがある
ことを知る

地域活動への習熟に伴い、活
動に内在する効率性向上等運
営面の課題を、現役時代に培
った経験を生かして改善を図
ろうとする

地域活動で
新しい経験を
模索・獲得

退職後、やりがい探しのため
地域活動に参加。組織内の仕
事とは違い、「個人として役
割を果たし、個人として人に
感謝される」ことにやりがい
を感じる

背中押しポイント：

- ・活動を続けていれば、組織
での経験を生かせる時も来る

フォロワー志向
(組織の中でこそ生きる)

アイデンティティ志向
(道は自分で切り開く)

パーパス志向
(社会をよくしたい)

活動パターン組合せの変化例2 パーパス志向成長タイプ

これまでの経験を
地域活動で活用

地域活動で
新しい経験を
模索・獲得

フォロワー志向
(組織の中でこそ生きる)

アイデンティティ志向
(道は自分で切り開く)

パーパス志向
(社会をよくしたい)

仕事を通して具体的な「社会をよくしたい」という志を持ったことがきっかけ。その**手段として「地域活動」**を始める。

目指す社会の実現に向けて活動の幅をもっと広げたい！

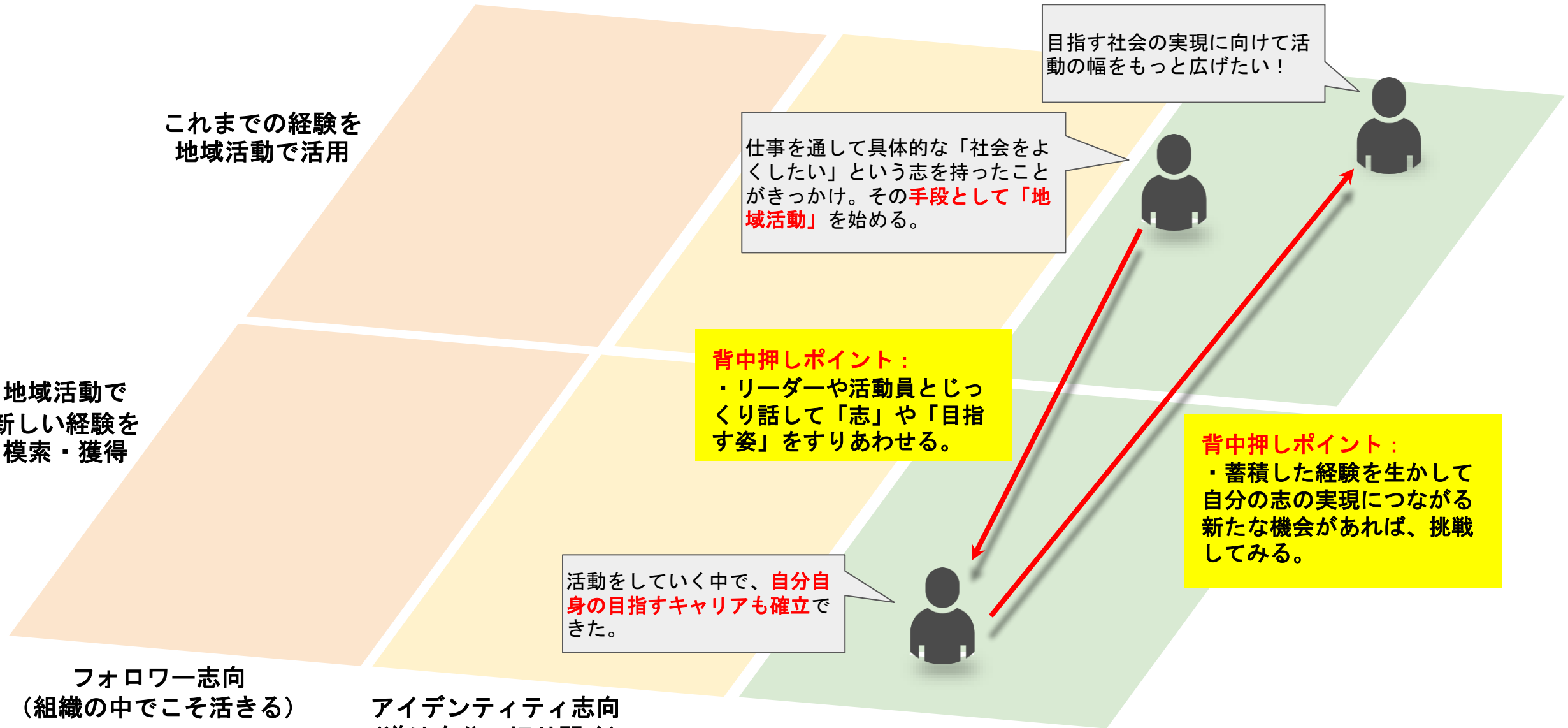
背中押しポイント：

- ・リーダーや活動員とじっくり話して「志」や「目指す姿」をすりあわせる。

活動をしていく中で、**自分自身の目指すキャリアも確立**できた。

背中押しポイント：

- ・蓄積した経験を生かして自分の志の実現につながる新たな機会があれば、挑戦してみる。



活動パターン組合せの変化例3 ミレニアル世代タイプ

起点



このまま、この会社だけで働いて大丈夫だろうか？
他の道はないのか？
特別な趣味とかやりたいことはないけれど、“何か”やらないと・・・

これまでの経験を
地域活動で活用

とりあえず、興味のある活動に参加。
自分自身の**ポートフォリオを増やすため新しいことにもチャレンジ**。プロボノは、初心者でも受け入れて貰えやすいことやプロジェクトベースで地域活動に関与できることが魅力。

地域活動で
新しい経験を
模索・獲得



フォロワー志向
(組織の中でこそ生きる)



アイデンティティ志向
(道は自分で切り開く)

「お金」「大企業」「地位」といった従来の価値観とは違う「自分軸」を模索。
将来が**不確実な時代だからこそ、自分らしい価値観・生き方**を歩みたい。

パーパス志向
(社会をよくしたい)

背中押しポイント：

- ・自分のキャリアや強み、価値観・大切にしたいことを棚卸しする。
- ・地域活動を通じて幅広い世代や経験をもった人々と出会うことができることを魅力に感じてみる。
- ・「会社を辞めない」という現実的な選択肢の中で、あるいは「会社に依存してはまずいという危機感」を背景に、活動することで自分の選択肢を広げられることを知っておく



「人との繋がり」「ソーシャル」という価値観を以て地域活動や社会貢献活動に邁進。**自分**が培ってきたリソースで活躍。

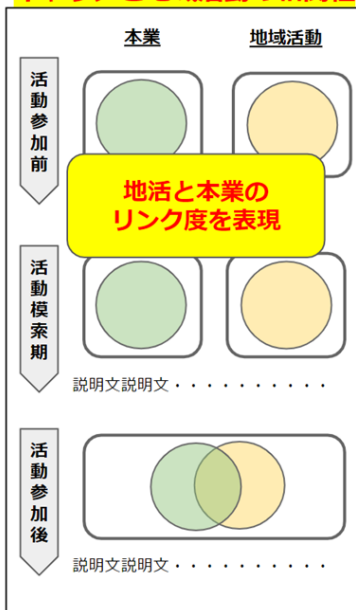
今回の研究プロジェクトでインタビューさせていただいた方々のインサイトをこのように纏めていきました

●●さんを一言であらわすなら、、、

共感をさそうために「あ、こんな人いそう」と思えるように平たい表現で、人物像を抽象化する

ヒアリングまとめ Sample

キャリアと地域活動の相関性



モチベーション

- 仕事におけるモチベーション**
- ご本人の仕事におけるモチベーションの源泉・中核となるものを一言で説明
- 地域活動におけるモチベーション**
- ご本人の地域活動におけるモチベーションの源泉・中核となるものを一言で説明

地域活動の変遷（地活ジャーニー）

- **地域活動参加前**
地域活動前はどんな方だったか。キャリアだけでなく生活様式や趣味嗜好、考え方など。デモグラフィックを中心にサイコグラフィックも記載。
 - 阻害要因
 - 地域活動参加前の、地域活動に対する阻害要因、困ったことは何だったか。
 - 乗り越え方
 - それをどうやって乗り越えたか
- **参加後**
地域活動参加後は、どのような方になったか。地域活動がもたらした影響などはどのようなものだったか。ご自身で自覚していること以外に周りから言われること。キャリア感、価値観、ありたい姿など。
 - 阻害要因
 - 地域活動を継続していく上での阻害要因、困ったことは何か。
 - 乗り越え方
 - それをどうやって乗り越えたか、乗り越えているか。

参加前後の
阻害要因と乗り越え方

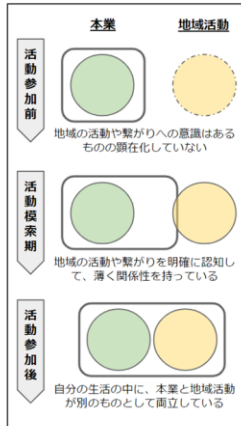
モチベーションMAP

	本業	参加前	参加後
自己実現			
利得			
能力発揮			
学習・成長			
健康			
使命感			
利他心			
楽しみ・共感			
自己効力感			
承認・賞賛欲求			
地域・絆願望			
帰属志向			
居場所の確保			
言い訳・逃避			

自分の専門性を活かして働き、内外ともに充実しているプロフェッショナル（●●団体 Aさんのケース）

自分の専門性を活かした個人事業主・フリーランサー、会社ではなく自分主体でキャリアを重ねるタイプ。
自分が資本であり、健康管理や自己ブランディング（他人からの視線・つながり）への意識が高く、その関連領域に対する関心は高め。

キャリアと地域活動の相関



モチベーション

- 仕事におけるモチベーション**
- 自分の能力や仕事の評価、感謝されること
- 地域活動におけるモチベーション**
- 人とのつながり、感謝の互換。純ボランティア志向。
- 地域活動の変遷**
- **地域活動参加前**
仕事は非常に充実して気力も十分。地域活動に関心はあり、活動に共感を持ちつつも行動には踏み出していない状態。
 - 阻害要因
 - 活動に参加すること自体に否定的ではないが、活動に参加する理由もない状態。課外要因はなく、きっかけがないだけ。
 - 乗り越え方
 - 声をかけられ、すんなり参加。
 - **参加後**
仕事で得られる達成感とは異なるやりがいを感じている。無償のボランティアだからこそ得られる純粋な感謝・つながりが、人生の充実になり良い影響を及ぼしている。
 - 阻害要因
 - ちょっと活動に貢献したい気持ちもあるが、本業も大切。時間のやりくりをすること。
 - 乗り越え方
 - 感謝の気持ちを大切に、気負わずバランスをとりながら活動に関わる。

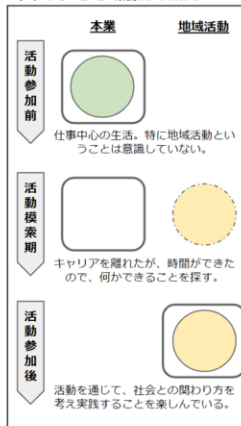
モチベーションMAP

	本業	参加前	参加後
自己実現			
利得			
能力発揮			
学習・成長			
健康			
使命感			
利他心			
楽しみ・共感			
自己効力感			
承認・賞賛欲求			
地域・絆願望			
帰属志向			
居場所の確保			
言い訳・逃避			

元バリキャリア女子、キャリアを離れたが有意義な時間を過ごしたい主婦（▲▲団体 Bさんのケース）

元々は総合職でバリバリ働いていたが、家庭の事情などでキャリアを選いた。時間が確保できるようになったので何か活動を始めたいタイプ。
介護や子育てを終えた総合職の女性に多いかも。関心興味よりも、暇を持て余す・世間体が気になるなどの理由がきっかけで活動を始めることが多い。

キャリアと地域活動の相関



モチベーション

- 仕事におけるモチベーション**
- 成果志向。仕事や組織に対する責任感。
- 地域活動におけるモチベーション**
- 楽しさ重視。活動が人に与える好影響を実感できることが楽しい。
- 地域活動の変遷**
- **地域活動参加前**
介護、子育ても落ち着いてきて時間を持て余すようになった。趣味などの浪費活動よりも何か生産性のある活動をしたほうが世間体が良いので、良さを活動を探している。
 - 阻害要因
 - 介護など専門性が高く、人の生活に不可欠な重たいものは避けたい。まずは自分ができるかどうかの見極めが大事。
 - 乗り越え方
 - 活動見学してみても「できそう」ということが分かったので参加。
 - **参加後**
仕事は責任感・成果達成重視だったが、地域活動は純粋に楽しめる。活動や自分のアイデアが社会や受託者に及ぼす影響を実感できて楽しい。活動を通して自分が思い描く「理想の社会像」が具象化されて、それに関われることにやりがいを感じている。
 - 阻害要因
 - 活動の参加者の動機は様々。周りの人とのバランスをとりながらやるのが難しくもあり、やりがいがあるところ。
 - 乗り越え方
 - 相手の意思を尊重し、バランスよく委ねることが。

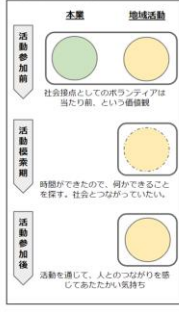
モチベーションMAP

	本業	参加前	参加後
自己実現			
利得			
能力発揮			
学習・成長			
健康			
使命感			
利他心			
楽しみ・共感			
自己効力感			
承認・賞賛欲求			
地域・絆願望			
帰属志向			
居場所の確保			
言い訳・逃避			

社会とのつながりは必要、だけどゆるゆるとできる範囲で活動を楽しみたい（★●団体 Dさんのケース）

置かれた環境で順応して楽しむことが得意で、フォロワーシップが旺盛なモデルタイプ。地域活動も強い目的、というよりもゆるやかでも社会とつながっていたいという動機。活動よりも、活動に参加することに意義を感じる巻き込まれ上手タイプ。

キャリアと地域活動の相関



モチベーション

- 仕事におけるモチベーション**
- 自分主体ではないが、頼まれたら断れない。でも期待にはちゃんと応えたい。
- 地域活動におけるモチベーション**
- 社会とのつながりは大事。参加、継続に意義を感じる。ボランティアに参加するにあたり、自分自身も楽しみたい。
- 地域活動の変遷**
- **地域活動参加前**
家庭の事情で、介護に関わるようになった。落ち着いてきたので、何か活動をはじめたい。やはり社会とのつながりは持つことは大事。折角なので趣味よりも、生産性のある活動としてボランティアを探していた。
 - 阻害要因
 - ボランティア自体に抵抗はなかったが、専門性が必要としない。課外もあるのでは難しい。
 - 乗り越え方
 - ー
 - **参加後**
人とのつながり、社会とのつながりを感じてあたりから気持ちもよくなった。やはりボランティアは継続することが大事。定期的に活動することでモチベーションも維持できる。ボランティアは参加だけでなく、何かしてあげよう、と工夫することが多い。
 - 阻害要因
 - ー
 - 乗り越え方
 - 継続した活動形態であることが、ちょうどよかった。

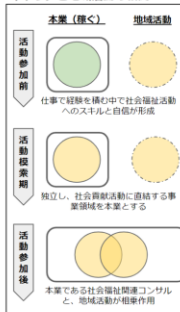
モチベーションMAP

	本業	参加前	参加後
自己実現			
利得			
能力発揮			
学習・成長			
健康			
使命感			
利他心			
楽しみ・共感			
自己効力感			
承認・賞賛欲求			
地域・絆願望			
帰属志向			
居場所の確保			
言い訳・逃避			

ライフワークである社会福祉に、知恵出しのプロと趣味の両面を取り組む（■●団体 Cさんのケース）

子どものころからの夢であった社会福祉のキャリアに、回り道ではあったがコンサルで培ったスキル・ノウハウを裏付けとして転身。地域活動も、自分の人生課題と培ったコンサルスキルがうまくマッチして生かせる場として手ごたえ。趣味的に取り組む社会福祉活動も、本人の中では一貫性。

キャリアと地域活動の相関



モチベーション

- 仕事におけるモチベーション**
- 自分と夢を合致し、コンサルとしてのスキルを生かせること
- 地域活動におけるモチベーション**
- 地域という意識ではなく、自分の夢である社会福祉活動であること
- 地域活動の変遷**
- **地域活動参加前**
社会福祉活動に夢を持ちつつも、とりえず就職。そこで社会福祉関連のスキルと自信を思い、独立、ビジネスとして社会福祉関連に携わる。妻子志向。
 - 阻害要因
 - 生活もたてられない？やる気が湧かぬ地域活動に乗り合わせる。
 - 乗り越え方
 - 地域活動でスキルを生かせるから
 - **参加後**
本業での関わりで重なり合った。本業での見込み期待、勉強会やオプザバーを通じて、関わりを深めた。
 - 阻害要因
 - 仕事ではないので強制できない。柔軟に動いてくれない仲間。
 - 乗り越え方
 - 活動が自分の課題意識に直結し、かつ成果が表れていること。

モチベーションMAP

	本業	参加前	参加後
自己実現			
利得			
能力発揮			
学習・成長			
健康			
使命感			
利他心			
楽しみ・共感			
自己効力感			
承認・賞賛欲求			
地域・絆願望			
帰属志向			
居場所の確保			
言い訳・逃避			

私たち有志メンバーでやりたいこと・できること

活動参加者・候補者向けモチベーションアップ講義

【こんな方を応援します】

- 地域活動団体（市民活動やボランティアを行う任意団体・NPOなど）
- 地域活動団体を支援する中間支援組織

【活用シチュエーション】

- I：団体主催の活動候補者参加イベントで講義（ボランティア募集など）
- II：団体幹部向け活動参加者のモチベーションアップ策をプレゼン

【講義・プレゼンの主なコンテンツ】

※通常の説明のほか、研究成果にもとづくモチベーション向上のためのパーツを組み込む。

- ①活動に関心ある人々が抱く一般的な疑問点
- ②参加候補者に対し組織から伝達される基本的なことから
- ③イキイキと活動している人たちに共通する特徴（枠組み）
- ④イキイキと活動するために、個人が心得ておいた方がよいこと
- ⑤個人にイキイキと活動してもらうために、組織が理解しておいた方がよいこと
- ⑥「自分に合った活動はあなたの人生を豊かなものにします」というメッセージ

通常の
説明

研究
成果
より

広報・集客のマーケティングプラン・制作支援

【こんな方を応援します】

- 地域活動団体（市民活動やボランティアを行う任意団体・NPOなど）
- 地域活動団体を支援する中間支援組織

【活用シチュエーション】

- 活動の担い手・運営の担い手の募集をしたい
- イベント・講座を開催するので、集客方法を考えたい

【私たちにできること・目指す効果】

研究で得た知見・ノウハウと、チームメンバーの経験に基づいて、ビジネス的なアプローチで広報・集客のお手伝いをします。メンバー全員が地域活動を盛り上げたい！という思いがあるので、団体や中間支援組織の皆さまと同じ目線で、伴走支援をできることが私たちの強みです。

セグメンテーション／ターゲティング／ポジショニングなど、マーケティング手法等を用いて、地域活動の担い手となる人の心に響く、集客プランと一緒に作成します。

企業向けのES向上セミナー

【活用シチュエーション】

- 現役社員のワークライフバランス向上の支援
 - シニア社員の定年後の生きがい提案
- ↓
- 企業価値の向上・ESG 投資の対象に

【こんな方を応援します】

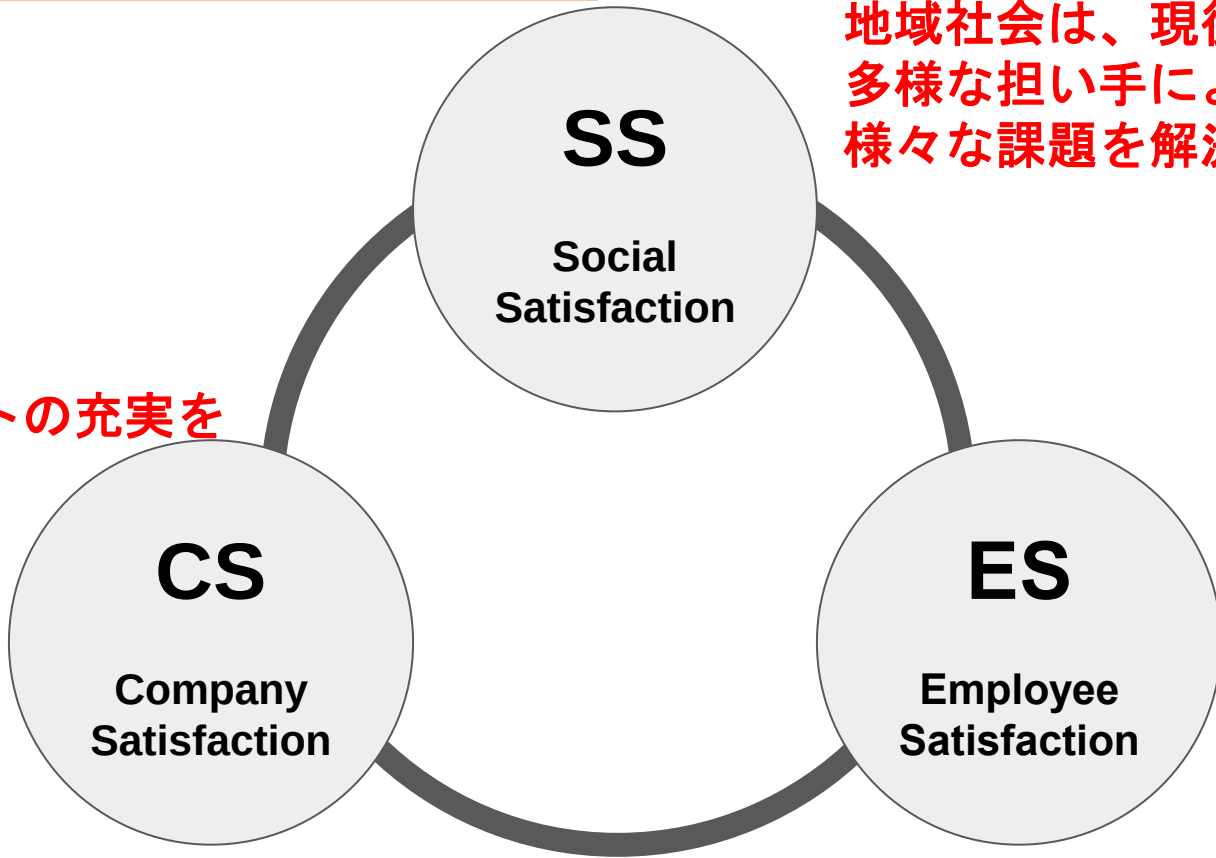


「会社以外でも自己成長や経験を積みたい」



「彩り豊かなアクティブシニア生活を送りたい」

会社は、社員の副業や
地域活動というプライベートの充実を
推進することにより、
従業員満足度を上げ、また、
ワークライフバランスを
重視する企業として
企業価値を上げられる。



地域社会は、現役世代・退職世代など
多様な担い手により、
様々な課題を解決することができる。

活動することで得られる
心の豊かさは、
会社も社会も豊かにする

運営の担い手の方向けのモチベーションアップ講座 (ボランティアコーディネーション)

【こんな方を応援します】

地域活動団体でボランティアコーディネーションを担当する方

【活用シチュエーション】

ボランティアの定着と活性化のために...

- 活動の参加者から運営の担い手になってくれる方を探している
- 運営の担い手の方に、自分らしく、長く活動が続けてもらいたい

【私たちにできること・目指す効果】

- 私たちの分析に基づいた「世代や属性、個人の特性やタイプにあった活動のマッチングのパターン」をご紹介・ご提案することができます。
- ボランティアの方のモチベーション（活動に期待すること）のパターンと、自団体が提供できる役割のマッチングを高めることで、担い手の方の満足度を高め、同時に団体への定着が実現され、地域活動が活性化することが期待できます。

支援サービス一覧

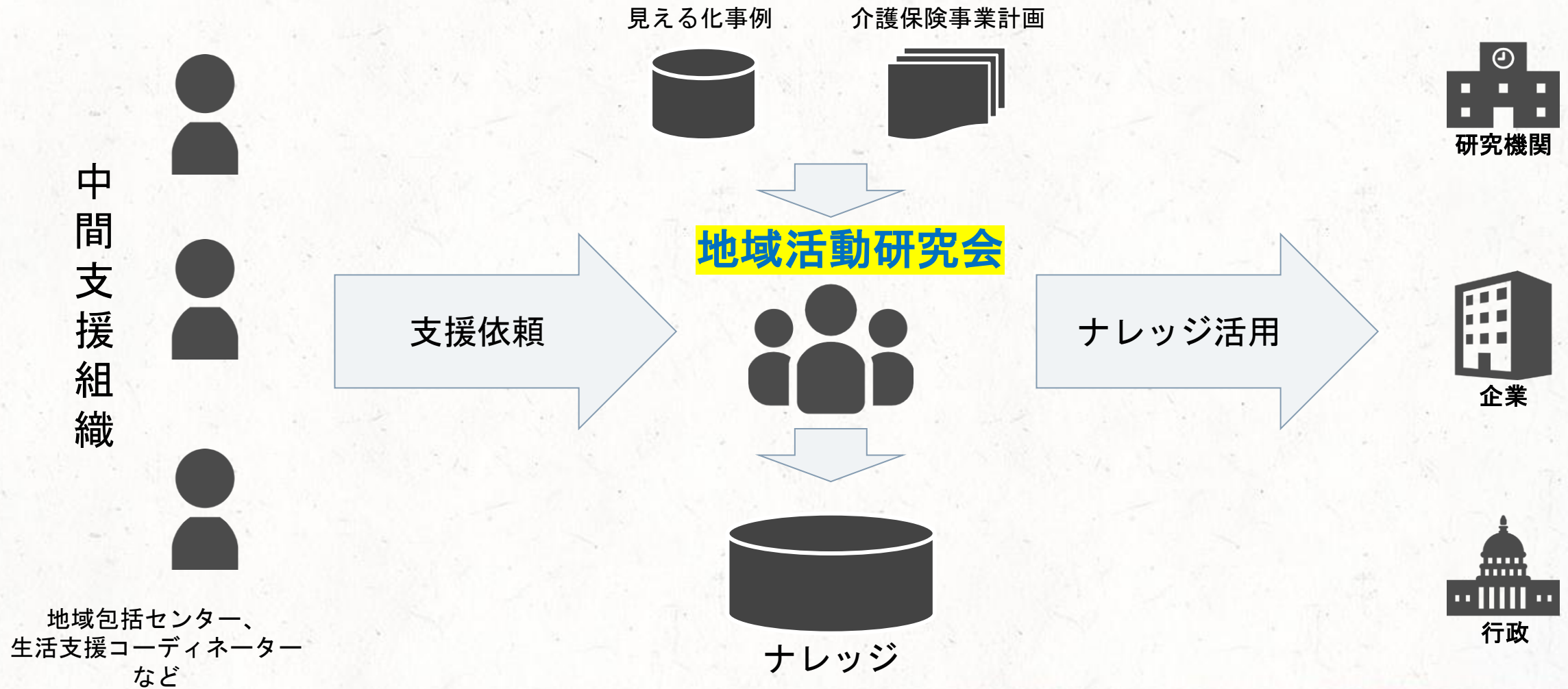
支援メニュー	対象	活用シチュエーション
モチベーション アップ講義	地域活動団体 中間支援組織	募集イベントでの参加者のモチベーションアップ講義 団体向けにモチベーションアップ施策の支援
マーケティング プラン・制作支援	地域活動団体 中間支援組織	活動の担い手を増やすための計画の作成支援 印刷物、WEBページの制作支援
企業向け ES向上セミナー	企業 地域産業	退職後の生きがい創出・提案 従業員のライフワークバランス向上
ボランティア コーディネーション	地域活動団体	担い手の皆さまにより長く活動を楽しんでもらえるための ボランティアコーディネートのアドバイス

支援プロジェクトの進め方

支援先の課題にあわせてテーラード型の支援を提供します。
団体様と共に考え、実行フェーズまで伴走しながら支援を行います。

	① 課題ヒアリング スコープ設定	② 活動見学 関係者へのヒアリング	③ 実行計画提案	④ 各施策の実行
タ ス ク	団体の課題をヒアリングし、どの支援メニューが適しているか、作業範囲やプロジェクトの進め方を取り決めます。	活動見学や、活動の担い手や運営スタッフなどの関係者にヒアリングを行い、団体の状況を確認させていただきます。	調査結果を元に、セミナーや講義の内容、マーケティングプランなど、コンテンツの具体的な内容を提案します。	提案に基づいて、団体様と共に実行していきます。
成 果 物	スコープ設定書	調査報告資料	実行計画書	モニタリング

地活研究会）ナレッジの蓄積と活用



WEBサイト、リリースしました！

支援のご依頼・ご相談、お待ちしております 🐼♂

メール : thtpgs_chikatsu-kenkyukai@googlegroups.com

URL : <https://chikatsu.jimdosite.com/>

